

不採択通知の発送についての問合せ

- ・と き：2005年5月2日午前9時5分
- ・問合せ先と方法：練馬区教育委員会庶務課へ電話
- ・問 合 せ 者：よりよい練馬区の図書館をつくる会事務局長 関 日奈子
- ・回 答 者：教育委員会事務局庶務課 小杉庶務係長

質疑応答内容（録音やメモがとってないため、およその内容です。）

関：より良い練馬区の図書館をつくる会の関ですが、庶務課長をお願いします。

小杉：あいにく課長は不在ですが、私は庶務係長の小杉です。

関：4月27日お電話で確認しましたが、陳情7号の不採択決定の通知（正式文書として不採択理由を付した通知）は、すでに代表宛に発送していただきましたか。

小杉：申しわけありませんが、まだなんです。

関：（驚いて）なぜ、このように遅れるのでしょうか。

実は、私ども会としては、不採択という決定を重くうけとめまして、6日に集まりを持ち今後について検討することにしております。正式のご通知を待っております。

小杉：実は、教育委員長のお目通しがないと、発送出来ませんので……。委員長は非常勤職なので、連絡がつきにくいようなわけでして。

関：それにしても、休日が間に入りましたが、今日まで大分の日にちが経っていますが、だいたいこんなに時間がかかるものなのですか。

小杉：傍聴されたでしょうかから、不採択の件は、ご承知ですね。

関：たしかに「一括して不採択とします」という委員長のお言葉は耳にしましたが、審議のはこびで不採択の理由はのべられなかったように思うのですが。

小杉：ご承知と思いますが、前年に3回時間をかけた審議がございました。今回は、光が丘図書館長から委託案資料も出まして、審議がありましたわけで。

関：お言葉を返すようですが、前年の陳情7号継続審議の決定の際、委員長は、図書館側の委託案資料の提出を待って、大勢の皆さんが気にしていることであるから、データを出してもらって、よりよい答えを出すような審議をしたい、という発言をされましたが、実際にはあのようなスピード審議でしたので、驚いています。

いずれにしても、一日も早く、正式な文書を頂きたいのです。

小杉：わかりました。努力しますが、いずれにしても6日には間に合いません。

関：どうぞよろしく願いいたします。

（2005/05/04 文責 関、入力：伊藤）